

# 家庭系ごみの有料化制度評価報告書 (答申案)

平成 3 0 年 1 月

秋田市廃棄物減量等推進審議会

－目次－

【はじめに】	1
1 排出量の抑制	2
2 再生利用の促進	3
3 処理手数料相当額の使途の活用	4
(1) 家庭ごみの減量等のための対策事業その他の環境対策事業	5
(2) 処理施設の整備等の関連事業	5
(3) 地域振興基金（手数料相当額の残余積立分）	6
(4) 使途の公表	8
4 住民の意識改革	8
5 管理経費の削減等	9
6 不適正排出や不法投棄の防止	10
【終わりに】	12

<添付資料>

- ・家庭系ごみの有料化制度導入による意識調査結果
- ・秋田市廃棄物減量等推進審議会委員名簿（敬略称）
- ・家庭系ごみの有料化制度に係る評価について（諮問）
- ・家庭系ごみの有料化制度に係る評価に関する審議経過

## 【はじめに】

家庭系ごみの有料化制度（以下「本制度」という。）実施前においては、家庭から排出される資源化物を除く一人1日当たりの排出量は、平成14年度の660gをピークにほぼ横ばいで推移しており、19年度以降は減少傾向に転じたものの、当時の秋田市一般廃棄物処理基本計画で掲げていた22年度までの減量目標である556gとは乖離している状況にあった。

こうした状況を背景に、本審議会は、15年2月に秋田市から「ごみの減量をさらに進めるための方策」について諮問を受け、その答申において、ごみ減量に有効な手法の一つである家庭ごみの有料化について、公平性や市民意識等を総合的に勘案しながら、積極的に検討を進めるべきとした。

また、21年11月には、「家庭系ごみの有料化」について諮問を受け、市民意見聴取等を実施しながら半年以上にわたって6回におよぶ審議を重ね、22年7月に「家庭系ごみの有料化は、経済的動機付けが働くことによりごみの減量が図られる有効な手法であることから、市民の理解と協力のもとに実施する必要がある。」との答申をしたところである。

その後、秋田市では、24年7月から本制度を実施し、25年度には、24年度まで延長した当時の減量目標を達成するとともに、現在は、新たな減量目標の達成に向けて各種減量施策を展開している状況にある。

この度、秋田市では、本制度実施から5年が経過しようとしていることから、本制度を評価する適当な時期と判断し、本審議会に対して「家庭系ごみの有料化制度に係る評価」について諮問したものであり、本審議会では、本制度に対する評価項目として、秋田市において本制度実施の目的や導入することによって得られる効果としていた「排出量の抑制」「再生利用の促進」「処理手数料相当額の使途の活用」「住民の意識改革」「管理経費の削減等」のほか、実施の際に懸念されていた「不適正排出や不法投棄の防止」について審議してきたところである。

本審議会としては、これまでの議論等を踏まえ、以下のとおり本制度の状況について評価するとともに、その課題解決に向けた方向性について答申するものである。

























# 家庭系ごみの有料化制度評価報告書 (答申案)

平成 3 0 年 1 月

秋田市廃棄物減量等推進審議会

# 資料



## 家庭系ごみの有料化制度導入による意識調査結果

秋田市廃棄物減量等推進審議会委員名簿

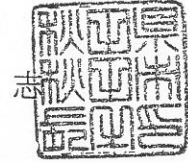


平 2 9 環 推 第 1473 号

平 成 2 9 年 6 月 2 9 日

秋田市廃棄物減量等推進審議会会長 様

秋田市長 穂 積



家庭系ごみの有料化制度に係る評価について（諮問）

秋田市廃棄物の処理および再利用に関する条例（平成4年秋田市条例第37号）第48条の規定に基づき、下記のとおり諮問いたしますので、ご審議の上、答申賜りますようお願いいたします。

記

1 諮問事項

家庭系ごみの有料化制度に係る評価について

2 諮問理由

本市では、平成22年7月に貴審議会からいただいた「家庭系ごみの有料化について」の答申を十分に踏まえて、24年7月から家庭系ごみの有料化制度を実施し、現在、新たな減量目標の達成に向け、各種減量施策を展開しているところです。

そのような状況の中、本制度の実施から5年が経過しようとしており、本制度を評価する適当な時期であると判断し、家庭系ごみの有料化制度に係る評価について諮問いたします。

3 答申希望時期

平成30年1月下旬

## 家庭系ごみの有料化制度に係る評価に関する審議経過

### 1 審議会開催日程と審議内容

#### (1) 第1回審議会

##### ア 開催日

平成29年6月29日（木）

##### イ 審議内容

- ・家庭系ごみの有料化制度に係る評価のスケジュール
- ・家庭系ごみの有料化制度の評価について
- ・家庭系ごみの有料化制度実施（平成24年7月）までの経緯
- ・家庭系ごみの有料化制度の目的と主な内容について
- ・家庭系ごみの有料化制度実施による効果と課題
- ・家庭系ごみの有料化制度導入による意識調査票について

#### (2) 第2回審議会

##### ア 開催日

平成29年10月19日（木）

##### イ 審議内容

- ・家庭系ごみの有料化制度導入による意識調査結果
- ・家庭系ごみ有料化制度の効果と課題解決に向けた方向性の整理

#### (3) 第3回審議会

##### ア 開催日

平成30年1月17日（水）

##### イ 審議内容

- ・これまでの審議における委員のご意見と答申（案）への反映について
- ・家庭系ごみの有料化制度評価報告書（答申案）